

# 山 ゆ り

1 - 2 号 No383 2019 年 1 月 1 日

初号発行:1972 年 12 月 25 日

## 山ゆりの会

年会費 1000 円 (郵便口座 00230-2-42601)

〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西 2-25-16 草野正昭

Tel/Fax:045-364-6515 メール:VZM03024@nifty.com

URL : <http://yamayuri.d.dooo.jp/>



### ■ 10月14日：大山古道 二子多摩川一鷺沼

参加者：稲本 大野 小野寺 河又 若月 曾根  
菅野 西村 細谷 松田 草野(11名)

#### ● 大山古道を歩く その2

僅か半月前に下見に来たばかりなのに、スタート直後に「多摩川の渡し場跡」への道を間違えてしまい、この先大丈夫？と参加の11名を不安にさせてしまった。

江戸を旅立ち約5里(20KM)を歩き、多

摩川を無事に船で渡りホッと一息、最初の夜を楽しく過ごした二子・溝口の宿場跡の辺りは、蔵造のある古くからの商家、石の道標、寺院、神社等が往時の面影を忍ばせた。途中何か所か庚申塔や地藏堂も有り、物見遊山に伴った信仰の深さも感じられた。

昼食に適した場所を事前に決められず、とても心配したが、12時少し過ぎに大きな公園に到着出来て、難問は解決した。

皆さんの協力と雨にも遭わずで、想定よりかなり早い14時にゴールの鷺沼駅に着いた。

電車に乗れば7駅12分160円の区間を4時間半かけて歩き、楽しんで頂けましたか？

昨年と今回で、二子玉川から長津田迄を歩いたから、その先を大山迄歩きたいとの声も有る様ですが、果して？ (松田 雄二)

●今回の「大山古道をたどる旅」、ではなくウォーキングは、大山までの道を俯瞰しながら歩いたような気分だ。と言うのも、多摩川を渡る橋の上から、この古道の終点である大山の姿をとらえられたから、かもしれない。二子玉川の駅を出てすぐ、目の前をブンブン車が行き交う車道に沿って、昔ここが多摩川



の土手だったという、土の塚がドーンと現れた。現在は100mほど先に見える土手の、その向こうを川が流れている。

大山を目指した旅人はここから渡し舟に乗り、対岸に渡って再び、庚申塔や塚に導かれながら歩き、休憩し、その先の宿場で旅装を解いたのだろうか。宿場の跡や商家の名残りが数多く残されていて、往時を偲ばせる街のたたずまいは、保存会の

方々の努力のたまものと思われる。住宅街に入ると坂が多くなり、十字路に立つと四方が斜度の異なる上り下りでちょっと目がおかしくなる。住人の方達は毎日がウォーキングか、こちらはけっこう汗ばむ。アップダウンを繰り返しながら歩くなかで目に付いたのが、あちこちの庭先に鈴なりの柿の実。あんなに熟して美味しそうなのに食べないのー?! 勿体ない! 柿好きの私は、今年は「紅葉より柿!」、の秋かもしれない。

雨の予報が外れて爽やかな秋のウォーキング日和りでした。(小野寺美智子)

## ■ 11月3日～4日

### 四万の山 石尊山と水晶山

参加者：稲本 小野寺 河又 遠藤 長谷川 河野 神保 細谷 松田 草野(10名)

●紅葉の四万温泉、石尊山と水晶山に登り、紅葉と温泉を一泊二日で堪能しました。二日間とも秋の好天に恵まれ、四万川沿いの木々は紅葉の見ごろで青空に紅葉が映えていました。

初日に登った石尊山は、駒岩バス停で下車して、天然記念物「駒岩のヒイラギ」の看板と車道脇に「登山道入り口」の大きな看板がありました。民家の間を通り抜けると「石尊山」の看板と観光協会が設置したヒル対策



用の塩水があり、靴とズボンの裾にたっぷりスプレーしてヒルに備えました。

登山道には看板が沢山設置されていて道に迷うことはありませんが、湿った杉林の登山道にはヒルがいて靴の上に這い上がってきます。春から夏の間はもっと大変だろうと思いました。頂上目指してひたすら登りが続きます。広葉樹林帯になるとつづら折り織りの急登ですが落ち葉が積もった柔らかな感触と紅葉した木々を楽しみながらひたすら登りました。時間的の山頂往復は無理なため手前のピークで記念撮影をして下山しました。

一人で頂上まで往復してきましたが、頂上付近は両側が切れた細い登山道で注意が必要です。石尊山の山頂は360度の展望を楽しむことが出来ました。

翌日の水晶山は、稲包神社から水晶山をめぐる遊歩道コースを登りました。紅葉した樹林帯を登り、不納山との分岐点で迷いながらも大きな岩山を水晶山頂上で紅葉した木々に感動しながら。眺望を堪能しました。下りは一気に山口まで下り、所要時間は2時間半でした。

バス停そばの共同浴場は源泉そのままです。少々熱かったけれど汗を流しさっぱりしました。好天に恵まれた二日間でした。

(河野正典)

●バスを降り、しばらく行くと登り口、そこに山ビル避けの塩水スプレーが、早速全員シューシューして出発。石尊山は登山道看板まで林道が枝分かれ、案内板があり助かる。上り途中、日射しの中に綺麗な紅葉が。

2日間とも紅葉と私達グループ以外は1人だけで、静かな山行でした。今、私の両膝が痛重く付いて行けるか心配でしたが、2日ともサポーターと薬で何とか皆さんに迷惑をかけることなく行けたと思います。(神保 敏雄)

●楽しいはずの山旅でヒルに喰われた。それも3ヶ所も。首筋に違和感を感じて、ヒルを払って貰ってそれで済んだと思っていた。喰われたところもヒルも見えないし、痛くも痒くもないし。しばらくしたら、ん？右の人差し指に何か？えーっ？！ギャー！払おうとして一瞬触れた、どす黒く太ったそいつの感触ときたら！ぷよよ〜ん、ぷよよ〜ん。おー、ゾットする。

宿で荷を解いていたら、細く小さいヤツがうごうごとうごめいて、まさか！あ〜あ、丹沢の麓で育ち、何十回と丹沢に登ってきて今までヒルなんて関係なかったのに、今では私を見つけるや、総立ちになって群れで追いかけて来るような錯覚さえ覚える。本当なら、秋晴れと紅葉と温泉とで、3拍子揃った素晴らしい特別山行のはずだったのに。

その翌々日に行った那須の山では、あさ目が醒めたら雪だった。本のページをめくるように、季節って一夜にして変わるのを実感したものです。(小野寺美智子)

## ■ 11月18日多摩丘陵からきだの道

参加者：稲本 大野 小野寺 河又 菅野 浜田 豊留 曾根 遠藤 西村 細谷 松田 草野(13名)

●唐木田駅に13名が集合。駅周辺に唐木田



に道を示す標識は全く無し。からきだの道は地域に知られた道らしい、通りがかりの人に聞くとすぐわかった。府中カントリーに沿って残された森の中に整備された道があった。2kmほどの道であるが自然がよく残されウォーキングには程よいアップダウンが続く。途中で標高160m唐木田の道最高地点の標識がある。本当の最高点は府中カントリーの中にある富士見塚？だそうだがいまは残念ながら入れない。昔の道は府中カントリーの中にあっただということだ。唐木田の道を抜けると次は「別所緑地」だ。別所緑地は広大な原っぱになっている。所々にフィットネスに使うような遊具が設置されている。別所緑地から長池公園を目指すが、新興住宅街の中の道を探すのにやはり地図とコンパスが不可欠、現在地と方角を確認し「せせらぎ緑道」入り口はすぐ見つかる。左右が住宅街のせせらぎ緑道は登るに従い木々が増えカエデの紅葉が美しい。間もなく目の前に大きな長池見附橋。旧四谷見附橋の資材を使って復元したアーチ型の立派な橋だ。我々は橋の下をくぐりさらに上流の長池を目指す。

長池へは水田や水車小屋などのある谷戸が残され、広大なクヌギ林の緩やかな道を下ると周囲を森に囲まれた長池が、ここで昼食。

午後は「清水入緑地」「浄瑠璃緑地」「蓮正寺緑地」を経て京王堀之内駅に出て解散。多摩丘陵に残る緑道、緑地をめぐる約12kmのウォーキングでした。(KM)

■ 1月案内； 1/20（日）六石峠ハイキング ★

金沢文庫駅から能見堂緑地、金沢自然公園を通り、六石峠を経て鎌倉までの軽ハイキング。

- ・ 集合：朝9時 京浜急行 金沢文庫駅
- ・ 持ち物：お弁当、雨具、ほか

■ 2月案内： 2/17（日）小田原ウォーキング ㊦

戦国の北條氏が築いた小田原城址の遺構などをめぐる約8kmのウォーキング。

- ・ 集合：朝9時 JR小田原駅 西口（北條早雲の銅像がある方です）
- ・ 持ち物：お弁当、雨具、

■ 例会の予定 県民活動サポートセンター 9F 夕方5時から

- ・ 1月(火)：1月例会
- ・ 2月19日(火)：2月例会

**2019 総会・新年会ご案内**

■ 日時： 1月26日（土曜日）

会場：横浜中華街「東園」 横浜中華街 関帝廟通り TEL045-681-5513

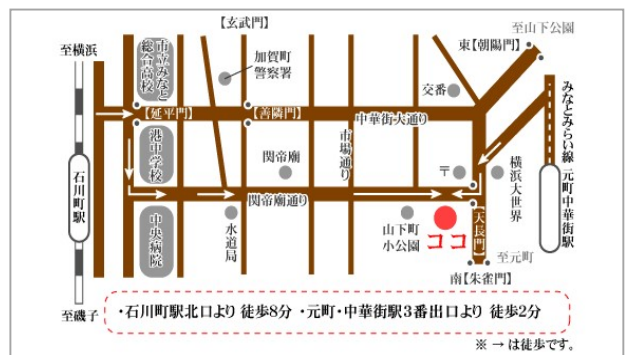
■ 総会・新年会：午後1時～3時半

地下鉄みなとみらい線終点・元町中華街駅  
または JR 石川町駅下車 徒歩約10分、

\* 出欠ハガキは **1月15日**までに必ず投函を。

\* 新年会費 一人 **3000**円

\* 年会費 **1000**円もご用意ください。



あとがき ・12/9 技能実習生や留学生を長時間、低賃金で働かせ三年間で70名近い自殺や変死の実態を放置したまま、その彼らを延長雇用できる入管法改定案を自公与党は野党の反対討論を封じて強行採決した。法案の中身は3月までに作るという。法案は国会が作るもの行政府が法案を作る異常だ。・水道法の改定も強行採決された。水道の所有権は今まで通り自治体のままで、運営管理を外国資本に促すコンセッション方式と呼ばれるもので、実質水道民営化に道を開くもの、既に多くの国で水質悪化や料金の大幅な値上げで貧しい家庭では水道が使えない事態などが発生し、元の公営に戻しているのが世界の

趨勢。・漁業法もだ、長い間維持してきた浜の漁師から漁業権を取り上げ民間企業に付与するという。東日本大震災で漁港が大きな被害を受けたことや漁師の高齢化に付け入るとんでもない法律だ。・12/14 国はとうとう辺野古の海に土砂を投入した。民意を力でねじ伏せる政府のやり方は許せない。ホワイトハウスの署名サイト”We the People”にハワイ在住の日系4世の作曲家ロブ・カジワラさんが埋立ストップの請願署名を開き、請願受付の条件10万筆はすでに突破、ぜひ署名を。1/7まで、ネットで「辺野古署名」を検索すれば簡単に署名できます。

・実習生の列黙々と冬菜畑 (KM)